

# 最近の統計調査結果

令和元年6月28日  
統計調査課

**1 山梨県常住人口調査(推計人口)** (令和元年6月1日現在) 公表日:令和元年6月20日  
総人口 …… 813,114人 (前年同月に比べ 6,329人 (0.77%)減少)  
総世帯数 …… 338,657世帯 (前年同月に比べ 1,824世帯 (0.54%)増加)

**2 山梨県鉱工業指数** ※H27=100 (平成31年4月分) 公表日:令和元年6月28日  
前月比 …… 生産 0.9%上昇、出荷 0.7%低下、在庫 3.3%低下  
前年同月比 …… 生産13.6%低下、出荷 9.6%低下、在庫 11.2%上昇  
※平成31年1月分から、平成22年基準を平成27年基準に改定した。

**3 毎月勤労統計調査(山梨の賃金・労働時間及び雇用の動き)** (平成31年4月分(速報)) 公表日:令和元年6月28日  
現金給与総額 …… 250,045円 0.3%減 (2か月ぶりの減少)  
きまって支給する給与 …… 248,827円 0.7%増 (3か月ぶりの増加)  
所定外労働時間 …… 12.3時間 0.0% (増減なし)  
常用労働者 …… 286,240人 0.2%減 (10か月ぶりの減少)  
※全て前年同月比

**4 労働力調査** (令和元年5月分)全国 (総務省) 公表日:令和元年6月28日  
就業者数 …… 6,732万人 (34万人増加)  
雇用者数 …… 5,993万人 (62万人増加)  
完全失業者数 …… 165万人 (7万人増加)  
※全て前年同月比  
完全失業率(季節調整値) …… 2.4% (前月と同率)

本県の状況(平成31年第1四半期(1月~3月期平均モデル推計値))  
完全失業者数 …… 8千人 (前年同期に比べ千人減少)  
完全失業率 …… 1.8% (前年同期に比べ0.2ポイント低下)

**5 甲府市消費者物価指数** ※H27=100 (平成31年4月分) 公表日:令和元年6月17日  
総合指数 …… 102.3 (前月比0.3%上昇)(前年同月比1.5%上昇)

**6 有効求人倍率(山梨県の労働市場の動き)** (令和元年5月分)(山梨労働局) 公表日:令和元年6月28日  
有効求人倍率(季節調整値) …… 1.41倍 (前月に比べ0.01ポイント低下)  
新規求人数(原数値) …… 6,745人 (前年同月に比べ8.7%(538人)増加)

**7 山梨県景気動向指数(CI:景気変動の大きさを示す指数):**H27=100 (平成31年4月分) 公表日:令和元年6月28日  
先行指数 …… 105.6 前月比 6.0ポイント上昇 (2か月ぶりの上昇)  
一致指数 …… 107.5 前月比 1.6ポイント下降 (2か月連続の下降)  
遅行指数 …… 97.7 前月比13.5ポイント下降 (2か月ぶりの下降)  
<参考> DI:景気の方角を示す指数  
一致指数 …… 50.0% 6か月連続で50%を下回った後、50%となった。  
※平成28年10月分からCIを中心とした形態で公表

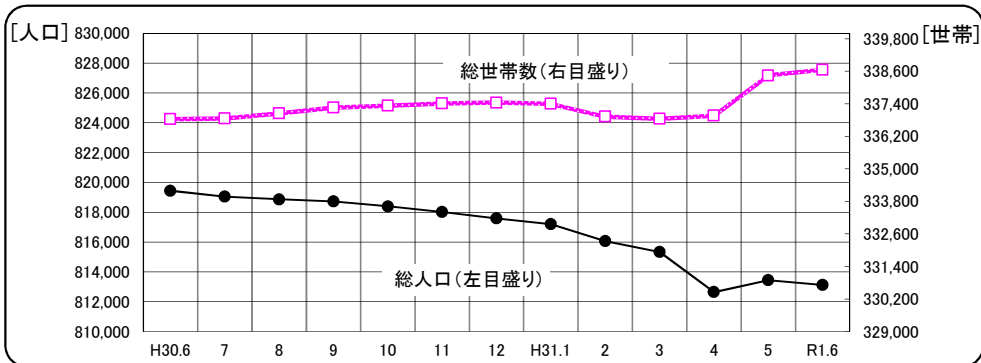
**8 山梨県金融経済概観** (2019年6月)(日本銀行甲府支店) 公表日:令和元年6月12日  
概況 …… 県内景気は、足もと弱めの動きがみられるものの、基調としては緩やかに拡大している。  
個人消費 …… 底堅く推移している。  
生産 …… 全体としては高めの水準ながら、足もと弱めの動きとなっている。

※各調査結果の詳細につきましては、ホームページを御覧ください。

# 1 山梨県常住人口調査(推計人口)

総人口は前年同月に比べ6,329人(0.77%)減少(自然減4,441人、社会減1,888)。対前年同月人口増減数の上位市町村は、<増加>昭和町215人、中央市145人、富士河口湖町142人等。<減少>甲府市1,415人、大月市582人、富士吉田市556人等。世帯数は前年同月に比べ1,824世帯(0.54%)増加。1世帯当たりの世帯人員は、2.40人。

月	総人口(人)	総世帯数
H30.6	819,443	336,833
7	819,047	336,860
8	818,865	337,043
9	818,715	337,259
10	818,391	337,325
11	818,018	337,414
12	817,583	337,440
H31.1	817,192	337,404
2	816,067	336,930
3	815,333	336,846
4	812,641	336,963
5	813,448	338,443
R1.6	813,114	338,657

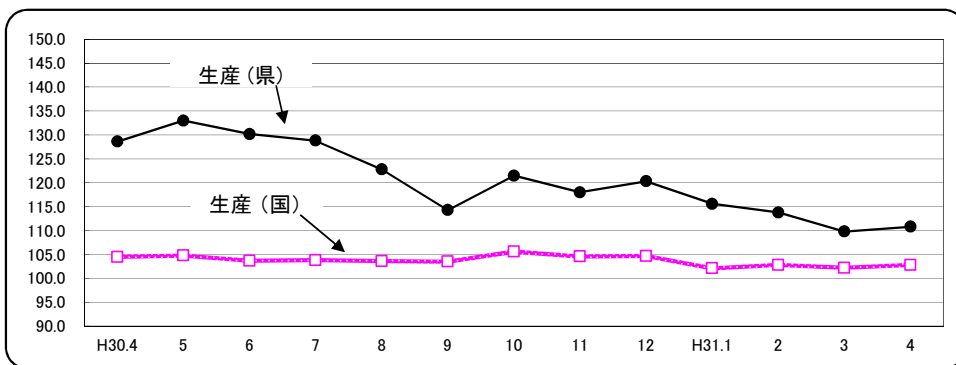


# 2 山梨県鉱工業指数

(平成27年基準)

前月比(季節調整済指数)で見ると、生産は、「電子部品・デバイス工業」「汎用機械工業」「電気機械工業」等の上昇により110.8となり0.9%上昇、出荷は、「生産用機械工業」「電子部品・デバイス工業」「その他製品工業」等の低下により115.0となり0.7%低下、在庫は、「食料品工業」「業務用機械工業」「プラスチック製品工業」等の低下により130.8となり3.3%低下した。  
前年同月比(原指数)で見ると、生産は13.6%低下、出荷は9.6%低下、在庫は11.2%上昇した。

月	生産(県)	生産(国)
H30.4	128.6	104.5
5	133.0	104.8
6	130.2	103.7
7	128.8	103.8
8	122.8	103.6
9	114.3	103.5
10	121.5	105.6
11	118.0	104.6
12	120.3	104.7
H31.1	115.6	102.1
2	113.8	102.8
3	109.8	102.2
4	110.8	102.8



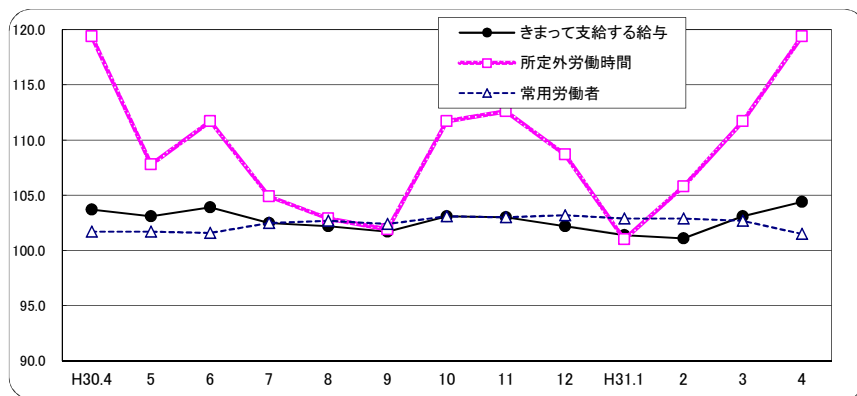
# 3 毎月勤労統計調査(山梨の賃金・労働時間及び雇用の動き)

(事業所規模 5人以上)

前年同月比で見ると、現金給与総額(名目)は、0.3%減の250,045円で2か月ぶりの減少。きまって支給する給与は、0.7%増の248,827円で3か月ぶりの増加。所定外労働時間は、12.3時間で増減なし。常用労働者は、0.2%減の286,240人で10か月ぶりの減少。

(平成27年=100)

月	きまって支給する給与・名目	所定外労働時間	常用労働者
H30.4	103.7	119.4	101.7
5	103.1	107.8	101.7
6	103.9	111.7	101.6
7	102.5	104.9	102.5
8	102.2	102.9	102.7
9	101.7	101.9	102.4
10	103.1	111.7	103.1
11	103.0	112.6	103.0
12	102.2	108.7	103.2
H31.1	101.4	101.0	102.9
2	101.1	105.8	102.9
3	103.1	111.7	102.7
4	104.4	119.4	101.5



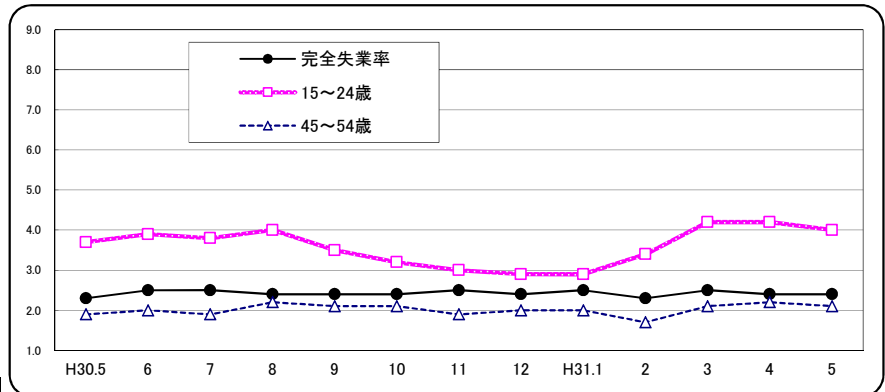
## 4 労働力調査

(全国約10万人調査 総務省調べ)

全国の就業者数は6,732万人。前年同月に比べ34万人の増加。就業者のうち、雇用者数は5,993万人で、前年同月に比べ62万人の増加。完全失業者数は165万人で、前年同月に比べ7万人の増加。完全失業率(季節調整値)は2.4%。

(全国) (単位:%)

月	完全失業率 (季節調整値)	15~24歳 (原数値)	45~54歳 (原数値)
H30.5	2.3	3.7	1.9
6	2.5	3.9	2.0
7	2.5	3.8	1.9
8	2.4	4.0	2.2
9	2.4	3.5	2.1
10	2.4	3.2	2.1
11	2.5	3.0	1.9
12	2.4	2.9	2.0
H31.1	2.5	2.9	2.0
2	2.3	3.4	1.7
3	2.5	4.2	2.1
4	2.4	4.2	2.2
5	2.4	4.0	2.1



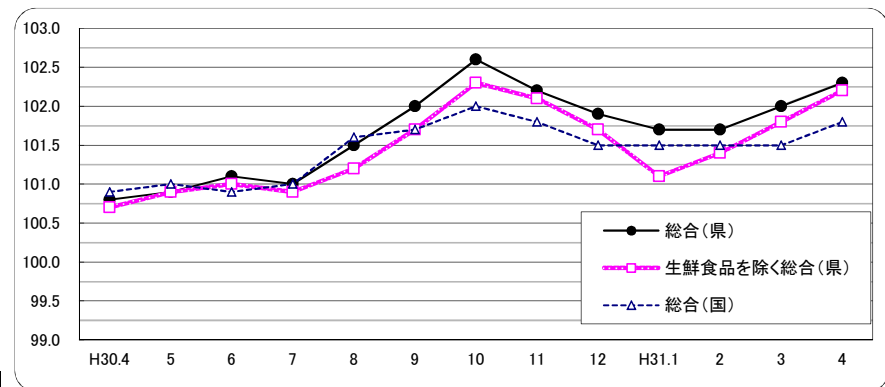
## 5 甲府市消費者物価指数

(甲府市 約280店舗調査)

総合指数は、平成27年を100として102.3で、「シャツ、セーター、下着類」等が上昇、「果物」等が下落し、前月比0.3%の上昇となった。また、前年同月比では、「家庭用耐久財」「電気代(※国の調査結果によるもの)」等が上昇、「家事雑貨」「他の被服類」等が下落し、1.5%の上昇となった。

(平成27年=100)

月	総合(県)	生鮮食品を除く 総合(県)	総合(国)
H30.4	100.8	100.7	100.9
5	100.9	100.9	101.0
6	101.1	101.0	100.9
7	101.0	100.9	101.0
8	101.5	101.2	101.6
9	102.0	101.7	101.7
10	102.6	102.3	102.0
11	102.2	102.1	101.8
12	101.9	101.7	101.5
H31.1	101.7	101.1	101.5
2	101.7	101.4	101.5
3	102.0	101.8	101.5
4	102.3	102.2	101.8



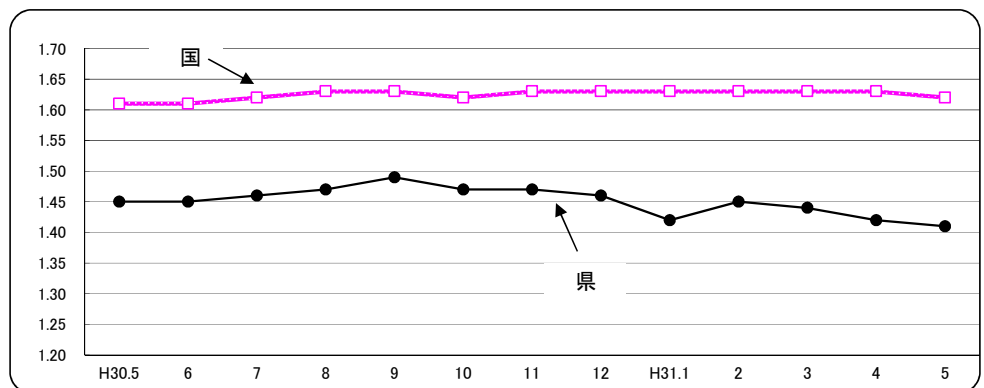
## 6 有効求人倍率(山梨県の労働市場の動き)

(山梨労働局調べ)

有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.01ポイント低下の1.41倍。月間有効求人・求職者数(季節調整値)を前月との比較でみると、有効求人数は1.1%(186人)増の17,675人。有効求職者数は1.7%(208人)増の12,529人。

(季節調整値)

月	県	全国
H30.5	1.45	1.61
6	1.45	1.61
7	1.46	1.62
8	1.47	1.63
9	1.49	1.63
10	1.47	1.62
11	1.47	1.63
12	1.46	1.63
H31.1	1.42	1.63
2	1.45	1.63
3	1.44	1.63
4	1.42	1.63
5	1.41	1.62



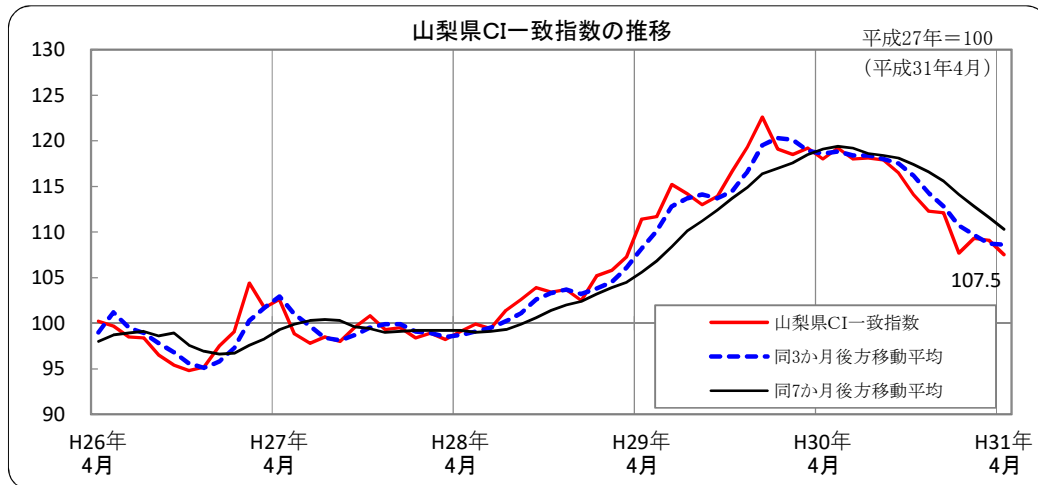
## 7 山梨県景気動向指数(CI) 平成31年4月分

- CI先行指数 (H27=100) は 105.6 となり、前月と比較して6.0ポイントの上昇** (2か月ぶり)  
→採用系列ごとの寄与度では、新車登録・届出台数(乗用車・貨物車)が 2.44 と最も大きく上昇に寄与
- CI一致指数は 107.5 となり、前月と比較して1.6ポイントの下降** (2か月連続)  
→採用系列ごとの寄与度では、有効求人倍率(新規学卒を除く全数)が  $\Delta 0.97$  と最も大きく下降に寄与
- CI遅行指数は 97.7 となり、前月と比較して13.5ポイントの下降** (2か月ぶり)  
→採用系列ごとの寄与度では、常用雇用指数(製造業30人以上)[前]が  $\Delta 4.73$  と最も大きく下降に寄与

山梨県CI一致指数採用系列の寄与度		平成31年 4月
山梨県CI一致指数	前月差(ポイント)	107.5 $\Delta 1.6$
1 鉱工業生産指数 (鉱工業)	前月比伸び率(%) 寄与度	0.9 0.22
2 百貨店・スーパー販売額[前]	前月差 寄与度	$\Delta 1.7$ $\Delta 0.45$
3 所定外労働時間指数 (製造業30人以上)	前月比伸び率(%) 寄与度	1.2 0.28
4 有効求人倍率 (新規学卒を除く全数)	前月差 寄与度	$\Delta 0.02$ $\Delta 0.97$
5 県立美術館・富士山世界遺産センター(北館) 来館者数	前月比伸び率(%) 寄与度	$\Delta 9.1$ $\Delta 0.77$

「 $\Delta$ 」は負数 [前]は前年同月比

寄与度は山梨県CIの前月からの変化(前月差)が、各採用系列からどの程度もたらされたのかを示した数値



山梨県CI一致指数 時系列表

西暦	和暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2017	H29	105.2	105.8	107.3	111.4	111.7	115.2	114.2	113.0	113.9	116.7	119.3	122.6
2018	H30	119.1	118.5	119.2	118.0	119.2	118.0	118.1	117.9	116.5	114.1	112.3	112.1
2019	H31	107.7	109.3	109.1	107.5								

### <参考>山梨県DI

- 景気の先行きを示す先行指数は、**62.5%**となり、**6か月ぶりに50%を上回った**。
- 景気の現状を示す一致指数は、**50.0%**となり、**6か月連続で50%を下回った後、50%となった**。
- 景気に遅れて動きを示す遅行指数は、**40.0%**となり、**8か月ぶりに50%を下回った**。